

子供の気持ちを育み、親たちがつながる

NPO法人 親子コミュニケーションラボ

「0歳から楽しめる！子供向け本格オペラ」、「0歳からのことばレッスン」といった刺激的なタイトルの事業を展開するNPOがあります。その名は、NPO法人 親子コミュニケーションラボ。今回は“ことば”に着目して親子支援に取り組むNPOを紹介します。

代表理事で、フリーアナウンサーの天野さんは、2005年から約3年間NHKの「すくすく子育て」のキャスターを務めました。そこで得た多くの知見を、自らの専門分野である「ことば」「コミュニケーション」を通じて、次の世代を担う子供たちに役立てることをしたいという思いがありました。そんな思いを自らの子育て中に会った保育園ママやアナウンサー仲間と話したところから、親子コミュニケーションラボ(通称:「おやこみゅ」)が生まれたのです。

現在の活動のメインターゲットは、0～3歳の子供とそのお母さん(お父さん)たちです。都会の中で子育てをしている母親たちの多くは、子育てに対し「孤独感」を抱いています。身近にちょっとした相談ができる子育ての先輩がいないために、ネット上に氾濫する子育て情報にも的確な対応がとれずにいる母親たち。そんなお母さんたちに、子育てを楽しむというメッセージを贈るプログラムを提供しているのが「おやこみゅ」です。講座の企画に関わるのはアナウンサー仲間、元子育て雑誌の編集者、そして保育園で知り合った仲間とそのパートナーなど10名のメンバーそれぞれの個性や特技を生かし、様々なプログラムを生みだしています。



代表理事 天野ひかりさん

「おやこみゅ」が提供する主なプログラム

- 「ことばでおやこみゅ」～気持ちをことばに換える力を学ぼう～ 年20回、0～3歳、親子で
- 「0歳からのことばのレッスン」～言葉かけのポイントを学ぼう 親子で
- 「おやこみゅで花あそび」～親子で言葉を交わしながら、季節と自然、命の大切さを感じよう 年4回、0～3歳、親子で
- 「子どもの心に届く言葉かけ」～子ども自身の自己表現力を育む言葉かけを学ぼう 大人向け
- 「身近なものを使って科学実験！」～小さい頃から科学の目を育もう 3歳～小学校低学年

平成23年の2月には、0歳からの子供とその保護者を対象に「親子で楽しむ子どもオペラ 椿姫」を企画・実施しました。世界で活躍するアーティストが本物のオペラを上演し、それを親子で感じるままに、笑ったり、泣いたり、踊ったり、自由に楽しんでほしい！というのが天野さんたちの狙いです。

「おやこみゅ」の活動の良さは、「今まで気づかなかった自分の子供の表情や変化を発見しましょう！」との親たちへの呼びかけに集約されています。「子供との“対話”はすでに0歳から始まっているのです。どれだけ親たちが子供たちのこころ・気持ちに寄り添えるか、そして様々な形で発せられる子供たちのメッセージ(表情の変化や発話など)を傾聴できる親であってほしい。そのためには、まず親自身に“心のゆとり”を持っていることが重要ですよね。」と天野さんは話します。

今後の課題は、子育て中の親たちが気軽に立ち寄れる交流の拠点を地域の中につくることだそうです。そのためにも地域や行政とのつながりを深めていくことが重要であるとNPOのメンバーたちは考えています。この活動が地域に根付いたとき、「おやこみゅ」の「こみゅ」の意味に“コミュニケーション”だけでなく、“コミュニティ”という意味が加わっていくことでしょう。



NPO法人 親子コミュニケーションラボ <http://www.oyakom.com/>